



- 会長／矢島 進
- 副会長／山岸邦太郎・北澤洋之介
- 幹事／林 尚孝
- R 情報(会報)委員長／佐伯克己

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-1 ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939  
URL: okayarc.org ・ Email: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

## 第 2820 回例会 2018 年（平成 30 年）1 月 23 日(火)

点 鐘：矢島 進  
斉 唱：我等の生業

司 会：佐藤有司  
ラッキーNo：NO. 4 林 裕彦

### 会長挨拶

昨晩は各地で雪が降り、岡谷市も貯水槽、消火栓の雪かきで消防団出動かと思いましたが、この地域は大事に至らず安心しました。

ご存知の方も居るかもしれませんが、私は岡谷市の消防団員なので昨年の火災状況から火災についてお話しさせていただきます。

昨年の岡谷市の火災件数は建物火災が相次いだこともあり 12 件、一昨年は 9 件で過去最低記録でしたが、昨年は 3 件の増となってしまいました。

全国的にみますと昨年の発生件数は 3 万 8 千件余りの件数で、10 年前の 5 万 3 千件余りと比較しますと 3 割減でかなりの減少傾向になっております。岡谷消防署長によりますと、署員になった 30 年前は岡谷市の火災発生状況は最近の 10 件位の 3 倍あったが、発生件数は他の地域に比べても少ない傾向にあるとのことでした。岡谷市民の防火意識の高さのお蔭と有難く思うところであります。

この季節は暖房器具などを使用しますので、引続き市民の防火意識をより一層喚起して欲しいと、私からも団員にお願いしているところです。

会員の皆さんは、火災発生時の被害を最小限に抑える住宅用火災警報器の設置は完了していることと思いますが、義務化が施行されてから 10 年以上経過しましたので電池交換等の時期を迎えている機種がほとんどかと思えます。是非ご確認頂き、防火意識と共に身の安全も第一に考えて頂くようお願いし、挨拶とさせていただきます。

### 幹事報告

- 次週 1/30 (火) は休会です。
- 次回は 2/6 (火) クラブフォーラムは、商工会議所の大槻三男様の卓話です。



卓話「私とロータリー」 RLI 委員会委員長 塩尻北RC  
作田 永子様

本日は卓話にお招きいただき誠に有り難うございます。

北澤プログラム委員長のお誘いに 2 つ返事でお引き受けいたしました。が何とも心もとない稚拙な卓話に成るのではないかと不安で仕方ありません。どうかロータリーの友情とやらでご勘弁ください。

私はこの地岡谷の出身でございます。こうして岡谷ロータリー様の例会に出席できますことは感慨深いものがございます。私の父は会員ではございませんでしたが、この岡谷ロータリーのチャーターナイトを経験したはずと申しますのも本社が東京でございまして、社長が会員だったのでしょうが普段の例会には出席したんだと思います。私がロータリアンに成ってずいぶんたった頃「チャーターナイトをやったんだ」と言っておりましたので浅からぬ縁を感じます。

私がロータリーに入会した時からはや24年たちました。若くて物知らずで、ただロータリーの会員の皆様に迷惑を掛けず、会員としての資格を身に着けようという思いで毎週の例会をこなしていたように思います。私を誘って下さったのは JC の大先輩でした。他のお誘いなら 2 つ返事で引き受けていたと思いますが私はロータリーを知っておりました。社長がロータリアンでしたので、ロータリーのクリスマス会などに連れて行っていただき、その時のメンバーの方々を知っていたからです。「私のようなものがロータリーに入って良いのか」と本気で考えましたし、ロータリーの格とか品位とか私のはそれが有るのだろうか？会社を始めて 6,7 年たった頃で社長である主人を差し置いて「私が？」という思いも有ったのですが「お前がやりたいのなら」と言ってくれた主人や、同時期にソロプチミストさんも発足していてそちらからもお誘いが有り、どうせ入るんなら私はロータリーと思ったことも事実です。居住まいを正し、背筋がずっと伸びる思いであったと思います。

晴れて入会してチャーターナイトを経験することが出来ました。三井ガバナ一年度の事でございます。本当にあっという間の 20 年です。今思います。ロータリアンの資格は入会してから勝負だと。どんな思いで入るのかはそれぞれでしょう。でも入ってからどんな影響を受けどう人間として成長するか、自分と言う個性はおそらく変わらないと思いますが、幅が出来、懐が深く成長させてくれるのはロータリーの潜在している大きな力だと思っております。もちろん自分のクラブだけではなく他のロータリアンに救いを求めたり、助言を頂いたりは今私には欠かせないことでした。ほんとにロータリアンは親切で求めれば、誤解を恐れずに言えばおせっかいなくらい答えてくれました。今の私が曲がりなりにもロータリアンとして成長しているとすればロータリーという教育を受け続けた結果なのだと思います。

さて、クラブ以外の他のロータリアンに影響を受けたと先ほど申し上げましたが、今私共が受け持っておりますRLIはロータリアンの研修機関という位置づけが最もあてはまるものかと思いますが、この岡谷クラブさんでは毎回参加者を出して頂き感謝申し上げます。今年度は宮坂晃介様、昨年は北澤様も参加して頂きそれぞれ修了書を納められました。

今年度でRLIは6年目に入りましたが、RLIをやり始めたころは全く理解されず、もちろん参加された方には評判も良く意義ある事だと主催側は思っているが、地区会議などでは「RLIって何」と言う状況でした。DL(ディスカッション・リーダー)も6名を確保するのにやっとで9時から5時まで 6 セッション立ちっぱなしで疲労困憊でした。堀川PGが2600 地区において「ロータリーの研修が全く足りていない、もっと底上げをしないと」という思いでRLIを導入したのです。彼がたった一人で立ち上げたと言っても過言ではありません。まだこのRLIを採用している地区は少ないのが現状です。やっている地区でも次期会長を対象にしている修了者が10数名とか、この地区では毎年40名以上が修了書を受け取っておりますし、ロータリー歴も0年から25年を超えられる方まで、経験も年齢もさまざまバラエティーに富んでいます。それが2600地区のRLIが成功しているおかげかとも思います。その年度のガバナーのご理解が無ければここまで続けることが出来なかったでしょう。宮坂ガバナーの年度の頃から本格的にRLIを取り入れて頂き、あの頃の手探り状態を経験して今がでございます。宮坂様には現在RLI委員会のアドバイザーをお勤め頂き感謝致しております。

RETSや地区協ににしてもRIではRLI方式を推奨していますからこの方式が定着していくことが、クラブレベルを超えるロータリアンを育てることになるんだと思っております。ロータリーの事のみ50分のセッションを合計20回、参加される方も本当にご苦労様ですが、受け入れるDLも参加して良かったと思えるように研鑽を重ねてまいりました。現在「DLをやりたい」というRLI委員、DLを含めると16名態勢を取ることが出来るまでになりました。

RLIの修了者から未来の地区委員やガバナーとしての素地作りをしてほしい、それがRLI委員長として夢見る事です。まじめに話しましたがけっこうバカやることが多く、突っ込みどころ満載の性格です。こんな話でよかったですでしょうか？岡谷RCの皆様も我慢して聞いて下さり本当に感謝申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。また、お会いするのを楽しみにしております。

## ニコニコボックス

作田永子 (RLI委員会 委員長) 岡谷RCの皆様ありがとうございました。

小口 隆 創業月になります。これからも宜しくお願いします。

今井康善・牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・小口 隆・小口泰史・笠原新太郎・上條英雄・北澤洋之介・小山 智・佐藤有司・高木昭好・高木克彦・中嶋孝一・中村文明・濱 毅・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖隆・宮坂晃介・宮坂 伸・宮坂宥洪・宮澤由己・矢島 進・矢島 實・山岸邦太郎・山崎典夫 RLI委員会委員長  
作田永子様お世話になります。

## 出席報告

会員数40名、出席者29名、出席率80.56%、前々回訂正80.0%

2017-2018

岡谷ロータリークラブテーマ

『楽しく奉仕の輪を広げよう』



2017-2018年度RIテーマ  
ロータリー:変化をもたらす  
ROTARY: MAKING A DIFFERENCE



ロータリー:  
変化をもたらす